



2020年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月12日

上場会社名 日東精工株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5957 URL <https://www.nittoseiko.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 材木 正己
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 財務部門担当 (氏名) 松本 真一 TEL (0773) 42-3111
 定時株主総会開催予定日 2021年3月30日 配当支払開始予定日 2021年3月31日
 有価証券報告書提出予定日 2021年3月31日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2020年12月期の連結業績（2020年1月1日～2020年12月31日）

（1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期	32,904	△5.6	1,303	△49.8	1,418	△50.3	764	△60.5
2019年12月期	34,857	3.2	2,596	△12.1	2,853	△10.7	1,937	△4.6

（注）包括利益 2020年12月期 704百万円（△69.3%） 2019年12月期 2,297百万円（43.2%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年12月期	20.78	—	2.9	3.1	4.0
2019年12月期	52.08	—	7.5	6.4	7.5

（参考）持分法投資損益 2020年12月期 11百万円 2019年12月期 29百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期	46,222	29,858	58.1	729.76
2019年12月期	45,989	29,600	57.9	723.66

（参考）自己資本 2020年12月期 26,868百万円 2019年12月期 26,628百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年12月期	3,321	△3,118	△870	8,299
2019年12月期	2,633	476	△665	9,012

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年12月期	—	6.00	—	6.00	12.00	448	23.0	1.7
2020年12月期	—	4.00	—	4.50	8.50	316	40.9	1.2
2021年12月期(予想)	—	6.50	—	6.50	13.00		29.9	

3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	18,600	17.1	1,100	93.2	1,200	91.0	800	127.6	21.73
通期	38,000	15.5	2,400	84.1	2,600	83.3	1,600	109.2	43.46

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2020年12月期	39,985,017株	2019年12月期	39,985,017株
2020年12月期	3,166,909株	2019年12月期	3,187,655株
2020年12月期	36,802,723株	2019年12月期	37,192,274株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年12月期の個別業績（2020年1月1日～2020年12月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期	14,188	△16.2	1,015	△37.6	1,357	△37.3	1,056	△36.6
2019年12月期	16,924	△4.5	1,626	△9.6	2,165	0.0	1,666	6.6

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期	28.56	—
2019年12月期	44.56	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期	30,284	22,638	74.8	611.48
2019年12月期	30,237	22,006	72.8	594.72

(参考) 自己資本 2020年12月期 22,638百万円 2019年12月期 22,006百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (1) 当期の経営成績の概況②今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(追加情報)	12
(企業結合等関係)	13
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. 個別財務諸表	17
(1) 貸借対照表	17
(2) 損益計算書	19
(3) 株主資本等変動計算書	20
5. その他	22

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

① 当期の経営成績

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による各国の都市封鎖や外出制限措置を背景に、企業の生産活動や個人消費が低迷し、極めて厳しい状況でスタートしました。途中、感染状況に落ち着きが見られ、社会経済活動の段階的な引き上げで景気回復が期待されたものの、後半は感染が再拡大し、一部の国で再び部分的封鎖が実施されるなど、先行き不透明な状況となっております。

このような経営環境のもと、当社グループは、中期経営計画「NITTOSEIKO Mission”G” (2019年～2022年)」のもと、新たな事業の柱の一つとしてメディカル新規事業部を立ち上げ、一般手術・診療用照明器「フリーレッド」を開発し販売を開始しました。また、計測制御システム機器の海外展開を加速するため、分析・計測機器分野を得意とし、充実した海外販売ネットワークを持つ企業を子会社化するなど、事業領域を拡充するための施策を積極的に展開してまいりました。併せて、環境の変化への対応力の向上と不測の事態を切り抜ける強い企業文化の醸成を目的とした前例主義廃止改革に全社一丸で取り組みました。

その結果、当連結会計年度の売上高は329億4百万円（前年同期比5.6%減）、営業利益は13億3百万円（前年同期比49.8%減）、経常利益は14億1千8百万円（前年同期比50.3%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は7億6千4百万円（前年同期比60.5%減）となりました。

セグメント別の概況につきましては、次のとおりです。

<ファスナー事業>

当事業につきましては、精密ねじは、コロナ禍における外出自粛や大学のオンライン授業・企業のリモート会議などの対応を背景に、ゲーム機やパソコンの需要が好調に推移しました。一般ねじは、新しい生活様式における通勤・通学の手段として注目される自転車向けの需要などが増加しましたが、コロナ前の経済水準までの回復には至らず厳しい状況となりました。

このような状況のもと、自動車の電動化による蓄電池の需要拡大を見据えて、異なる金属同士を強固に密着させる「AKROSE」の販売促進と生産体制の拡充を図りました。また、「AKROSE」に拡散接合を施した「AKROSE HYBRID」や高精度で大量生産を可能にした「ギヤ部品」を開発し、市場に投入しました。また、香港の子会社が、中国の広東省に新会社を設立し、中国南部地区の需要拡大に努めました。

この結果、売上高は234億3千9百万円（前年同期比5.9%減）、営業利益は5億5千7百万円（前年同期比1.5%増）となりました。

<産機事業>

当事業につきましては、国内は、自動車のCASEに関わる設備需要が好調に推移しました。また、中国において、各地の自動車の購入促進政策の導入を背景に、自動車関連業界の設備需要が堅調に推移しました。一方、新型コロナウイルスの終息時期の不透明感から、多くの業界において設備投資計画が凍結・延期されるなど、事業環境は、標準機・自動組立ライン共に厳しい状況となりました。

このような状況のもと、IoTなど産業ネットワークに対応したコントローラ「RC77-T1」を開発し需要の拡大に努めました。また、CASE市場を中心に、自動車関連業界で評価が高い高機能型ドライバの販売促進に取り組みました。併せて、国内外の展示会への積極的な出展による需要の拡大に努めました。

この結果、売上高は54億5千4百万円（前年同期比30.1%減）、営業利益は9億1千1百万円（前年同期比52.2%減）となりました。

<制御事業>

当事業につきましては、流量計は、新型コロナウイルスの感染拡大を背景に消毒液の需要が増加し、医薬品業界で好調に推移しましたが、主な需要先である造船業界を中心に需要が低調となりました。システム製品および地盤調査機「ジオカルテ」は、一部に需要回復の動きが見られるものの、設備投資計画の凍結・延期の動きが強く、売上に貢献するまでには至りませんでした。また、M&Aにより分析・計測機器の売上が大幅に増加する一方、株式取得関連費用などを計上しました。

このような状況のもと、スクリーウエイト貫入試験を迅速・確実に自動化する「ジオカルテIV」および「ジオカルテIV SDS」を開発し需要の拡大に努めました。併せて、防爆エリアで安全な定量計測を可能にする定量バッチ制御装置「防爆バッチカウンタPX2」、日中の屋外環境下でも優れた視認性で流量管理を可能にする「高輝度大型表示器DS1」を市場に投入しました。

この結果、売上高は40億1千万円（前年同期比86.3%増）、営業損失は1億6千4百万円（前年同期は営業利益1億4千3百万円）となりました。

②今後の見通し

今後の経済情勢につきましては、新型コロナウイルスが終息するまでの間は、経済の回復が遅れ、企業の財務体質だけでなく、コロナ禍の緊急事態における各国の財政政策や金融支援を背景とした国や地方の債務拡大の問題が考えられます。

当社グループは、持続的成長のために業績拡大と次代への種まきに注力するとともに、デジタル革新を積極的に取り入れ、地域の活性化とグローバル化を両面で推進してまいります。

次期の連結業績につきましては、売上高は380億円（前年同期比15.5%増）、営業利益は24億円（同84.1%増）、経常利益は26億円（同83.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は16億円（同109.2%増）と予想しております。

(2) 当期の財政状態の概況

①資産、負債および純資産の状況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末と比較して、原材料及び貯蔵品やM&Aによるのれんの増加などにより2億3千3百万円増加し、462億2千2百万円（前期同期比0.5%増）となりました。負債は、支払手形及び買掛金や電子記録債務の減少などにより2千4百万円減少し、163億6千4百万円（前期比0.1%減）となりました。純資産は、利益剰余金の増加などにより2億5千7百万円増加し、298億5千8百万円（前期比0.9%増）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ7億1千2百万円減少し、82億9千9百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金は、税金等調整前当期純利益の計上、減価償却費や売上債権の減少などの収入項目が、仕入債務の減少や法人税等の支払などの支出項目を上回り、33億2千1百万円の収入（前期は26億3千3百万円の収入）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金は、固定資産や連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得などにより、31億1千8百万円の支出(前期は4億7千6百万円の収入)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金は、借入金の返済や配当金の支払いなどにより、8億7千万円の支出（前期は6億6千5百万円の支出）となりました。

(3) 利益配分に関する基本方針および当期・次期の配当

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要政策のひとつと位置づけるとともに、業績に見合った安定的かつ適正な配当の継続を利益配分の基本としております。

一方、内部留保資金につきましては、企業体質の強化および将来の事業展開に効率よく充当する所存であります。その決定にあたっては、中長期的視点から総合的に判断してまいります。

当期末の配当金につきましては、当期の業績を鑑み、1株当たり4円50銭を予定しております。年間配当金は、中間配当4円と合わせ8円50銭になります。

次期の配当金につきましては、1株当たり年間13円（中間配当金6円50銭、期末配当金6円50銭）を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当連結会計年度 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,103,958	9,287,052
受取手形及び売掛金	8,574,769	8,027,676
電子記録債権	2,745,105	2,515,482
商品及び製品	2,725,913	2,503,691
仕掛品	1,926,484	2,181,590
原材料及び貯蔵品	1,757,580	2,231,370
未収入金	738,358	724,253
その他	160,970	239,134
貸倒引当金	△6,927	△5,722
流動資産合計	28,726,212	27,704,529
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,325,406	3,618,797
機械装置及び運搬具(純額)	2,483,487	2,334,199
土地	5,421,699	5,285,690
建設仮勘定	1,150,423	1,208,096
その他(純額)	418,119	486,438
有形固定資産合計	12,799,136	12,933,221
無形固定資産		
ソフトウェア	95,215	406,178
顧客関連資産	36,900	80,675
のれん	93,459	647,406
その他	8,825	287,640
無形固定資産合計	234,400	1,421,900
投資その他の資産		
投資有価証券	2,131,444	1,820,031
繰延税金資産	678,396	828,006
退職給付に係る資産	858,069	884,154
長期預金	80,000	80,000
その他	482,606	551,433
貸倒引当金	△1,000	△1,000
投資その他の資産合計	4,229,516	4,162,626
固定資産合計	17,263,054	18,517,748
資産合計	45,989,266	46,222,277

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当連結会計年度 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,290,490	4,054,768
電子記録債務	2,821,609	2,619,652
短期借入金	2,574,032	2,847,302
未払金	316,517	237,115
未払法人税等	414,457	407,441
賞与引当金	178,698	182,064
その他	1,478,688	1,269,967
流動負債合計	12,074,493	11,618,312
固定負債		
長期借入金	884,836	897,501
役員退職引当金	60,305	83,992
役員株式給付引当金	35,440	40,488
繰延税金負債	318,683	437,701
退職給付に係る負債	2,521,140	2,681,596
その他	493,452	604,657
固定負債合計	4,313,858	4,745,937
負債合計	16,388,352	16,364,250
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,522,580	3,522,580
資本剰余金	2,636,899	2,637,467
利益剰余金	22,171,998	22,565,069
自己株式	△1,288,779	△1,279,736
株主資本合計	27,042,698	27,445,380
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	143,993	86,514
為替換算調整勘定	△479,812	△597,824
退職給付に係る調整累計額	△77,940	△65,749
その他の包括利益累計額合計	△413,760	△577,058
非支配株主持分	2,971,975	2,989,706
純資産合計	29,600,913	29,858,027
負債純資産合計	45,989,266	46,222,277

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
売上高	34,857,199	32,904,538
売上原価	26,379,593	25,263,579
売上総利益	8,477,605	7,640,959
販売費及び一般管理費	5,880,666	6,337,228
営業利益	2,596,939	1,303,731
営業外収益		
受取利息	44,968	35,582
受取配当金	17,433	16,418
受取賃貸料	87,183	93,995
スクラップ売却収入	32,039	15,271
持分法による投資利益	29,625	11,610
その他	193,515	208,445
営業外収益合計	404,765	381,325
営業外費用		
支払利息	14,984	23,246
賃貸収入原価	62,372	89,826
為替差損	23,588	80,693
その他	46,856	73,091
営業外費用合計	147,803	266,857
経常利益	2,853,902	1,418,199
特別利益		
固定資産売却益	134,957	1,686
投資有価証券売却益	49,344	45,478
段階取得に係る差益	20,581	—
特別利益合計	204,883	47,164
特別損失		
固定資産処分損	15,707	8,214
事業構造改善費用	71,571	—
投資有価証券売却損	—	103
減損損失	—	97,413
特別損失合計	87,278	105,731
税金等調整前当期純利益	2,971,507	1,359,632
法人税、住民税及び事業税	904,849	473,637
法人税等調整額	△29,312	△16,163
法人税等合計	875,537	457,474
当期純利益	2,095,970	902,157
非支配株主に帰属する当期純利益	158,826	137,244
親会社株主に帰属する当期純利益	1,937,144	764,912

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
当期純利益	2,095,970	902,157
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,391	△63,102
為替換算調整勘定	30,853	△150,608
退職給付に係る調整額	172,571	12,190
持分法適用会社に対する持分相当額	1,342	4,042
その他の包括利益合計	201,374	△197,477
包括利益	2,297,345	704,680
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,137,522	601,613
非支配株主に係る包括利益	159,822	103,066

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,522,580	2,636,899	20,704,662	△1,028,930	25,835,211
当期変動額					
剰余金の配当			△469,807		△469,807
親会社株主に帰属する当期純利益			1,937,144		1,937,144
自己株式の取得				△263,770	△263,770
自己株式の処分				3,921	3,921
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,467,336	△259,849	1,207,487
当期末残高	3,522,580	2,636,899	22,171,998	△1,288,779	27,042,698

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	147,432	△511,059	△250,511	△614,138	2,453,475	27,674,549
当期変動額						
剰余金の配当						△469,807
親会社株主に帰属する当期純利益						1,937,144
自己株式の取得						△263,770
自己株式の処分						3,921
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△3,439	31,246	172,571	200,378	518,499	718,877
当期変動額合計	△3,439	31,246	172,571	200,378	518,499	1,926,364
当期末残高	143,993	△479,812	△77,940	△413,760	2,971,975	29,600,913

当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,522,580	2,636,899	22,171,998	△1,288,779	27,042,698
当期変動額					
剰余金の配当			△371,841		△371,841
親会社株主に帰属する当期純利益			764,912		764,912
自己株式の取得				△894	△894
自己株式の処分		567		9,938	10,505
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計		567	393,070	9,043	402,681
当期末残高	3,522,580	2,637,467	22,565,069	△1,279,736	27,445,380

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	143,993	△479,812	△77,940	△413,760	2,971,975	29,600,913
当期変動額						
剰余金の配当					—	△371,841
親会社株主に帰属する当期純利益					—	764,912
自己株式の取得					—	△894
自己株式の処分					—	10,505
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△57,478	△118,011	12,190	△163,298	17,730	△145,567
当期変動額合計	△57,478	△118,011	12,190	△163,298	17,730	257,113
当期末残高	86,514	△597,824	△65,749	△577,058	2,989,706	29,858,027

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,971,507	1,359,632
減価償却費	1,036,652	1,176,945
減損損失	—	97,413
賞与引当金の増減額 (△は減少)	6,309	△64,904
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	47,507	△42,497
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△115,436	△3,226
受取利息及び受取配当金	△62,401	△52,001
支払利息	14,984	23,246
持分法による投資損益 (△は益)	△29,625	△11,610
事業構造改善費用	71,571	—
負ののれん発生益	—	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	△49,344	△45,374
固定資産処分損益 (△は益)	15,707	8,214
固定資産売却損益 (△は益)	△134,957	△1,686
段階取得に係る差損益 (△は益)	△20,581	—
売上債権の増減額 (△は増加)	402,081	1,466,251
たな卸資産の増減額 (△は増加)	27,837	506,530
仕入債務の増減額 (△は減少)	111,243	△637,304
未払消費税等の増減額 (△は減少)	62,520	△31,548
未払費用の増減額 (△は減少)	△19,274	△3,340
その他	△659,143	49,606
小計	3,677,157	3,794,347
利息及び配当金の受取額	65,272	53,146
利息の支払額	△14,996	△23,252
事業構造改善費用の支払額	△71,571	—
法人税等の支払額	△1,022,324	△502,926
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,633,537	3,321,315
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△448,494	△463,647
定期預金の払戻による収入	2,416,785	547,040
有形固定資産の取得による支出	△1,755,067	△1,457,103
有形固定資産の売却による収入	140,532	24,570
有形固定資産の除却による支出	△15,707	△8,409
投資有価証券の取得による支出	△114,889	△4,734
投資有価証券の売却による収入	108,482	115,547
投資有価証券の償還による収入	200,000	190,000
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△1,986,378
事業譲受による支出	—	—
貸付けによる支出	△1,000	△1,260
貸付金の回収による収入	2,601	4,284
その他	△56,313	△78,025
投資活動によるキャッシュ・フロー	476,929	△3,118,116

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	82,000	△405,000
長期借入れによる収入	430,640	395,294
長期借入金の返済による支出	△261,066	△386,499
自己株式の売却による収入	3,921	9,938
自己株式の取得による支出	△261,831	△136
配当金の支払額	△469,807	△371,841
非支配株主への配当金の支払額	△161,333	△87,116
その他	△27,980	△25,355
財務活動によるキャッシュ・フロー	△665,457	△870,717
現金及び現金同等物に係る換算差額	△18,818	△45,162
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,426,191	△712,681
現金及び現金同等物の期首残高	6,055,169	9,012,114
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	530,753	—
現金及び現金同等物の期末残高	9,012,114	8,299,433

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症による影響)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、当社グループの主な需要先であります自動車メーカー等におきましても国内外で生産活動が縮小し、当社グループの事業活動に影響が生じております。

新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を正確に予測することは困難な状況にありますが、各地域での感染拡大収束、経済活動再開に伴い需要は徐々に回復していくと仮定し、のれんを含む固定資産の減損及び繰延税金資産の回収可能性の判断等の会計上の見積りを行っております。

(企業結合等関係)

取得による企業結合

当社は、2020年2月28日開催の取締役会において、株式会社三菱ケミカルアナリテックの株式を取得し、子会社化することを決議し、同日に株式譲渡契約を締結し、2020年4月1日付で株式を取得いたしました。

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 株式会社三菱ケミカルアナリテック

事業の内容 分析関連機器の開発・製造・販売・メンテナンス

(2) 企業結合を行った主な理由

当社は1949年より流量計測機器の製造を開始し、主に化学、食品、飲料、医薬、造船等の業界へ販売を行っております。流量計の属する制御事業セグメントにおいて、近年は流量計単体からシステム制御装置へ製品構成を拡大するとともに、戸建て住宅の施工前調査用として高いシェアを誇る地盤調査機や、カメラを使った部品の画像検査機を手掛けるなど事業領域の拡充を図ってまいりました。

株式会社三菱ケミカルアナリテックは、三菱ケミカル株式会社の子会社として、分析計測機器を製造・販売し、とりわけ元素計や水分計で高い評価を得ており、海外への販売ネットワークも有しています。本製品の販売先業界が当社流量計販売先と共通であるところも多く、顧客の共有化や製品開発ならびに製造の協働など、事業シナジー効果を期待しております。

(3) 企業結合日

2020年4月1日

(4) 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

(5) 結合後企業の名称

日東精工アナリテック株式会社 (2020年4月1日付で株式会社三菱ケミカルアナリテックより商号変更)

(6) 取得した議決権比率

100%

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得したためであります。

2. 連結財務諸表に含まれている被取得企業の業績の期間

2020年4月1日から2020年12月31日まで

3. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金及び預金	2,000,000千円
取得原価		2,000,000千円

4. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

(1) 発生したのれん

628,111千円

(2) 発生原因

取得原価が企業結合時における時価純資産額を上回ったため、その差額をのれんとして認識しております。

(3) 償却方法及び償却期間

10年間にわたる均等償却

5. 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

流動資産	1,973,454千円
固定資産	662,513
資産合計	2,635,967
流動負債	578,280
固定負債	930,780
負債合計	1,509,061

6. のれん以外の無形資産に配分された金額及びその主要な種類別の内訳並びに償却期間

種類	金額	償却期間
技術関連資産	294,000	10年間
顧客関連資産	59,000	10年間

7. 企業結合が連結会計年度の開始の日に完了したと仮定した場合の当連結会計年度の連結損益計算書に及ぼす影響の概算額及びその算定方法

影響の概算額については、合理的な算定が困難であるため記載しておりません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会等の意思決定機関が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、製品別に事業部門を置く組織形態をとっており、各事業部門は取り扱う製品について戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、事業部門を基礎とした製品別のセグメントから構成されており、「ファスナー」、「産機」及び「制御」の3つを報告セグメントとしております。

「ファスナー」は、工業用ファスナーやねじ製造用工具等の金属製品を生産しております。「産機」は、自動ねじ締め機、自動組立機械等の一般機械器具を生産しております。「制御」は、流量計、計測・計装システム品及び地盤調査機等を生産しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されているセグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2019年1月1日 至 2019年12月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
	ファスナー	産機	制御	計		
売上高						
外部顧客への売上高	24,903,695	7,800,629	2,152,874	34,857,199	—	34,857,199
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	24,903,695	7,800,629	2,152,874	34,857,199	—	34,857,199
セグメント利益	548,973	1,904,423	143,542	2,596,939	—	2,596,939
セグメント資産	26,699,534	6,934,584	1,711,888	35,346,007	10,643,258	45,989,266
その他の項目						
減価償却費	818,418	147,867	70,366	1,036,652	—	1,036,652
のれんの償却額	27,255	—	—	27,255	—	27,255
持分法適用会社への投資額	192,064	—	—	192,064	—	192,064
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,549,277	101,439	23,959	1,674,675	327,376	2,002,052

(注) 1. セグメント資産の調整額は各報告セグメントに分配しない全社資産であり、その主なものは、当社の余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門に係る資産等であります。

2. セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3. セグメントに対する固定資産の配分基準と関連する減価償却費の配分基準が異なっております。

4. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、各セグメントに分配しない全社資産の増加額であります。

当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
	ファスナー	産機	制御	計		
売上高						
外部顧客への売上高	23,439,439	5,454,288	4,010,811	32,904,538	—	32,904,538
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	23,439,439	5,454,288	4,010,811	32,904,538	—	32,904,538
セグメント利益又は損失(△)	557,276	911,187	△164,732	1,303,731	—	1,303,731
セグメント資産	27,659,801	5,887,656	2,993,109	36,540,568	9,681,709	46,222,277
その他の項目						
減価償却費	894,267	163,867	118,810	1,176,945	—	1,176,945
のれんの償却額	27,056	—	47,108	74,164	—	74,164
持分法適用会社への投資額	205,520	—	—	205,520	—	205,520
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	951,658	139,621	39,393	1,130,674	183,324	1,313,999

(注) 1. セグメント資産の調整額は各報告セグメントに分配しない全社資産であり、その主なものは、当社の余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3. セグメントに対する固定資産の配分基準と関連する減価償却費の配分基準が異なっております。

4. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、各セグメントに分配しない全社資産の増加額であります。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
1株当たり純資産額	723.66円	729.76円
1株当たり当期純利益	52.08円	20.78円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 算定上の基礎は、以下のとおりであります。

(1) 1株当たり純資産額

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当連結会計年度 (2020年12月31日)
純資産の部の合計額 (千円)	29,600,913	29,858,027
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	2,971,975	2,989,706
(うち非支配株主持分) (千円)	(2,971,975)	(2,989,706)
普通株式に係る期末の純資産額 (千円)	26,628,938	26,868,321
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末 の普通株式の数 (株)	36,797,362	36,818,108

(2) 1株当たり当期純利益

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	1,937,144	764,912
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純 利益 (千円)	1,937,144	764,912
普通株式の期中平均株式数 (株)	37,192,274	36,802,723

3. 当社は「役員向け株式交付信託」を導入しており、当該信託が保有する当社株式を、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております。1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は、前連結会計年度181,978株、当連結会計年度161,111株であります。また、1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。1株当たり当期純利益の算定上、当該自己株式の期中平均株式数は、前連結会計年度186,683株、当連結会計年度173,080株であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年12月31日)	当事業年度 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,267,449	4,516,016
受取手形	2,504,393	1,823,519
売掛金	2,577,671	2,381,853
電子記録債権	1,727,812	1,703,178
商品及び製品	856,066	606,745
仕掛品	1,088,740	1,427,539
原材料及び貯蔵品	1,048,656	1,052,202
前払費用	6,846	8,078
未収入金	504,330	463,138
その他	20,983	21,679
貸倒引当金	△1,000	△1,000
流動資産合計	15,601,950	14,002,954
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,370,897	1,395,178
構築物	263,895	236,900
機械及び装置	1,035,415	909,091
車両運搬具	32,885	25,882
工具、器具及び備品	194,601	174,229
土地	3,524,793	3,524,793
建設仮勘定	402,124	405,998
有形固定資産合計	6,824,614	6,672,074
無形固定資産		
ソフトウェア	43,105	107,098
その他	4,119	6,019
無形固定資産合計	47,225	113,118
投資その他の資産		
投資有価証券	1,461,934	1,127,264
関係会社株式	4,279,787	6,405,450
長期貸付金	574,061	521,200
長期前払費用	9,093	7,907
繰延税金資産	496,674	474,759
前払年金費用	758,891	791,539
その他	183,773	169,557
貸倒引当金	△1,000	△1,000
投資その他の資産合計	7,763,216	9,496,678
固定資産合計	14,635,056	16,281,871
資産合計	30,237,006	30,284,825

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年12月31日)	当事業年度 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	17,998	8,756
買掛金	988,954	1,217,488
電子記録債務	2,282,749	1,988,279
短期借入金	1,532,000	1,432,000
未払金	205,889	208,917
未払法人税等	281,456	243,902
未払消費税等	75,130	25,499
未払費用	293,382	285,006
預り金	76,872	63,394
賞与引当金	52,820	49,500
その他	470,496	165,172
流動負債合計	6,277,749	5,687,917
固定負債		
退職給付引当金	1,744,880	1,771,845
役員株式給付引当金	35,440	40,488
長期預り保証金	93,895	84,248
その他	78,933	61,462
固定負債合計	1,953,148	1,958,044
負債合計	8,230,898	7,645,962
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,522,580	3,522,580
資本剰余金		
資本準備金	880,645	880,645
その他資本剰余金	1,647,147	1,647,148
資本剰余金合計	2,527,792	2,527,793
利益剰余金		
その他利益剰余金		
配当準備積立金	145,000	145,000
買換資産圧縮積立金	384,595	382,392
別途積立金	13,700,000	14,700,000
繰越利益剰余金	2,879,756	2,567,107
利益剰余金合計	17,109,352	17,794,499
自己株式	△1,235,063	△1,225,261
株主資本合計	21,924,661	22,619,611
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	81,446	19,252
評価・換算差額等合計	81,446	19,252
純資産合計	22,006,107	22,638,863
負債純資産合計	30,237,006	30,284,825

(2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
売上高	16,924,398	14,188,625
売上原価	12,668,216	10,889,638
売上総利益	4,256,182	3,298,987
販売費及び一般管理費	2,629,937	2,283,621
営業利益	1,626,244	1,015,365
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	457,406	295,144
受取賃貸料	109,835	110,967
その他	86,525	57,887
営業外収益合計	653,767	463,999
営業外費用		
支払利息	3,467	3,366
賃貸収入原価	92,160	104,881
為替差損	14,275	9,358
その他	4,198	4,624
営業外費用合計	114,102	122,230
経常利益	2,165,909	1,357,134
特別利益		
固定資産売却益	1,355	179
投資有価証券売却益	49,344	43,388
特別利益合計	50,699	43,568
特別損失		
固定資産処分損	2,147	1,852
特別損失合計	2,147	1,852
税引前当期純利益	2,214,461	1,398,850
法人税、住民税及び事業税	541,828	301,424
法人税等調整額	6,128	40,436
法人税等合計	547,957	341,861
当期純利益	1,666,503	1,056,988

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金				利益剰余金合計
					配当準備積立金	買換資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	3,522,580	880,645	1,647,147	2,527,792	145,000	386,922	12,800,000	2,580,733	15,912,655
当期変動額									
剰余金の配当								△469,807	△469,807
当期純利益								1,666,503	1,666,503
自己株式の取得									
自己株式の処分									
買換資産圧縮積立金の取崩						△2,326		2,326	—
別途積立金の積立							900,000	△900,000	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△2,326	900,000	299,023	1,196,696
当期末残高	3,522,580	880,645	1,647,147	2,527,792	145,000	384,595	13,700,000	2,879,756	17,109,352

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△977,153	20,985,874	108,063	108,063	21,093,938
当期変動額					
剰余金の配当		△469,807			△469,807
当期純利益		1,666,503			1,666,503
自己株式の取得	△261,831	△261,831			△261,831
自己株式の処分	3,921	3,921			3,921
買換資産圧縮積立金の取崩		—			—
別途積立金の積立		—			—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△26,617	△26,617	△26,617
当期変動額合計	△257,909	938,786	△26,617	△26,617	912,169
当期末残高	△1,235,063	21,924,661	81,446	81,446	22,006,107

当事業年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金				利益剰余金合計
				配当準備積立金	買換資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	3,522,580	880,645	1,647,147	2,527,792	145,000	384,595	13,700,000	2,879,756	17,109,352
当期変動額									
剰余金の配当								△371,841	△371,841
当期純利益								1,056,988	1,056,988
自己株式の取得									
自己株式の処分			1	1					
買換資産圧縮積立金の取崩						△2,203		2,203	
別途積立金の積立							1,000,000	△1,000,000	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	-	-	1	1	-	△2,203	1,000,000	△312,649	685,147
当期末残高	3,522,580	880,645	1,647,148	2,527,793	145,000	382,392	14,700,000	2,567,107	17,794,499

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△1,235,063	21,924,661	81,446	81,446	22,006,107
当期変動額					
剰余金の配当		△371,841			△371,841
当期純利益		1,056,988			1,056,988
自己株式の取得	△136	△136			△136
自己株式の処分	9,938	9,939			9,939
買換資産圧縮積立金の取崩		-			-
別途積立金の積立		-			-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)		-	△62,194	△62,194	△62,194
当期変動額合計	9,802	694,950	△62,194	△62,194	632,755
当期末残高	△1,225,261	22,619,611	19,252	19,252	22,638,863

5. その他

役員の変動

①代表取締役の変動

本日開示の、「代表取締役の変動(増員)に関するお知らせ」のとおりです。

②その他の役員の変動

本日開示の、「人事変動のお知らせ」のとおりです。